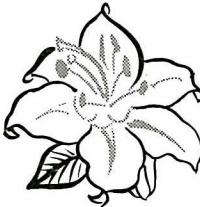


かわべ

議会報



第 5 号

編集 議会編集委員会
発行 川辺町議会

— 目 次 —

- | | |
|-----------|-----|
| ○ 3月定例会 | 2~3 |
| ○ 町長施政方針 | 4~6 |
| ○ 一般質問 | 6~8 |
| ○ 議会議員研修会 | 7 |
| ○ 第1回臨時議会 | 8 |
| ○ 議会用語 | 8 |



第一保育園入園式

入園おめでとう

4月7日桜の花の満開の中で、第一保育園の入園式が行われました。

おとうさん、おかあさんを供にして元気よく入園式に。

今年の入園者数は、第1の185人、第2の91人、上米田の90人です。

54年度予算可決

住民生活の基盤整備重点

総額25億6482万円

第一回定期例会

昭和五十四年第一回定期例会は、三月十二日に開会し、十七日までの六日間を会期として開かれました。提案された案件は、五十四年度予算、五十三年度補正予算、条例の制定、条例の一部改正など二十案件で、いずれも原案どおり可決されました。日程については、十六日に全部終了したため会期を一日早め閉会しました。

可決した議案

今度、新たに条例化するもので、家賃の額については変更はありません。

▽可茂公設地方卸売市場組合規約の変更について

可茂公設地方卸売市場組合の所管と事務所の位置の変更に伴って改正するものです。

▽可茂視聴覚教育事務組合の設立について

地方自治法の規定に基づき、一部事務組合を設立し、国の援助を受けるものです。

▽可茂郡市視聴覚教育協議会の廃止について

可茂視聴覚教育事務組合の設立に伴い廃止するものです。

▽川辺町福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について

現在、老人、乳幼児および重度心身障害者に医療費の助成を行つており、母子家庭も同じような助成をするというものです。

▽川辺町住宅の家賃の額を定める条例の制定について

| 区 分 | 金額(円) | | |
|----------|-------|-------|-------|
| | 半日 | 一日 | 夜間 |
| 川辺中学校 | 一、五千 | 三・〇〇〇 | 一、〇〇〇 |
| 川辺小学校 | 一、〇〇〇 | 三・〇〇〇 | 一、〇〇〇 |
| 上米田小学校 | 一、〇〇〇 | 三・〇〇〇 | 一、〇〇〇 |
| 川辺北小学校 | 一、〇〇〇 | 三・〇〇〇 | 一、〇〇〇 |
| 屋外運動場 | 一、〇〇〇 | 三・〇〇〇 | 一、〇〇〇 |
| 教室および実習室 | 一、〇〇〇 | 三・〇〇〇 | 一、〇〇〇 |

▽川辺町学校施設の社会教育等使用に関する条例の制定について

川辺町小学校および中学校の学校施設を、社会教育およびスポーツの振興に使用するための条例です。使用料については次のとおりです。

被保険者の葬祭費の関係で、六千円から一万円に、育児手当金の関係で、六ヶ月間一ヶ月千円が、一千五百円に改正されるものです。

▽川辺町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

医療費などの増加により、財源に不足が生じた関係で保健税の税率について改正されたもので、主なものとして被保険者均等割五千円を六千円に、世帯別平等割七千円を八千四百円にしたものです。

▽川辺町上水道事業給水条例の一部を改正する条例について

昭和五十四年度から県水が、六十八円に値上がりするのに伴い専用給水装置および共用給水装置につきまして、基本料金一ヶ月十立方が千五百円を千七百円に、工場用については、一ヶ月五十立方が七千五百円を八千円に、超過料金につきましては、一立方が五百円を百七十円に改正するものです。

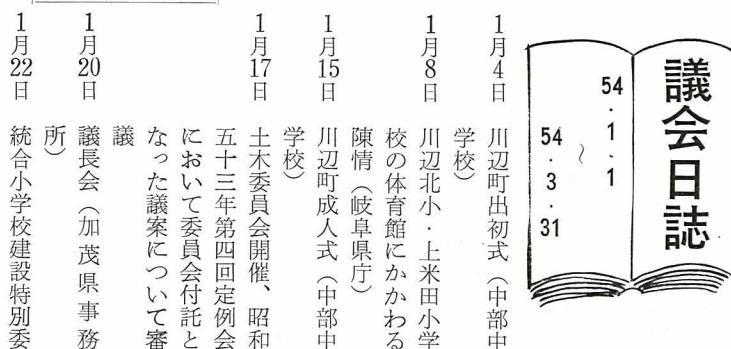
す。

▽川辺町農業共済条例の一部を改正する条例について

乳牛にかかる包括共済関係について、家畜共済の掛金率を一八・一二%から一九・六%に変更します。

▽川辺町国民健康保険条例の一

議会日誌



| | | |
|--------------------------------------|-------------------------|--|
| 1月31日 | 1月26日 | 1月25日 |
| 川辺町学校施設の社会教育等使用に関する条例の制定により廃止するものです。 | 川辺町農業共済条例の一部を改正する条例について | 川辺町定期例会開会式(中部中学校) |
| 川辺町国民健康保険条例の一 | 川辺町農業共済条例の一部を改正する条例について | 川辺町成人式(中部中学校) |
| 蚕繭共済の共済金額についても、 | 川辺町定期例会開会式(中部中学校) | 陳情(岐阜県庁) |
| 定める条例の制定について | 川辺町定期例会開会式(中部中学校) | 土木委員会開催、昭和五十三年第四回定期例会において委員会付託となつた議案について審議 |

春蚕繭二万三千円を三万二千円に、初秋蚕繭一万九千円を二万三千円に、晚秋蚕繭二万一千円を二万七千円に改正するものです。

▽川辺町農業共済事業事務費賦課額の決定について

昭和五十四年度の賦課単価は次のとおりです。

| 種別 | 賦課単価 |
|-----------|-----------|
| 水稻共済割 | 一アール当たり六円 |
| 麦共済割 | 一箱当たり百十円 |
| 蚕繭共済割 | 四円五十銭 |
| 家畜共済割(乳牛) | 七百円 |
| (その他の家畜) | 一頭当たり二百円 |
| 均等割 | 一戸当たり百円 |

補正総額四千五百七十四万九千円の減額で、その主なものは事業の進捗(ちよく)状況あるいは、確定により工事請負費のうち山楠公園で三千四百万円の減額、北小学校について五千八百七十七万円の減額です。これにより昭和五十三年度の総額は、十五億四千五百七十三万八千円となりました。

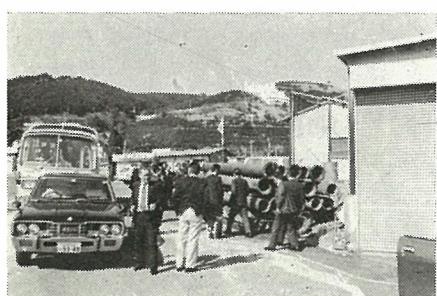
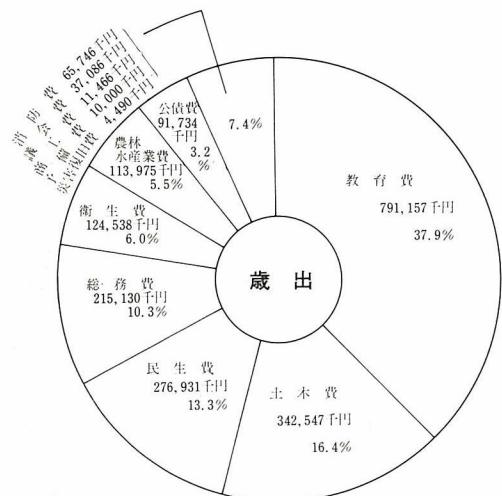
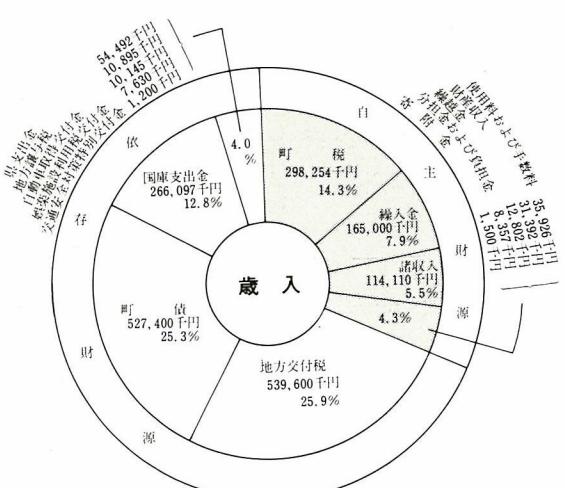
【歳入】 (単位千円)

町税 一八、〇四二

地方交付税 二八、九〇一

分担金および負担金 一、二五八

〈昭和54年度一般会計の内訳〉



議会日誌

| | | | | | | |
|---------------------------|-------------------------|---------------------------|---------------------|----------------------------|---------------------|---------------------|
| 2月6日 | 2月7日 | 2月8日 | 2月14～15日 | 2月17日 | 2月17日 | 2月17日 |
| 厚生経済委員会開催、昭五十四年度予算について協議 | 名濃バイパスにかかる陳情(建設省) | 可児・金山線にかかる陳情(建設省) | 川辺町議会議員研修会(静岡県東伊豆町) | 加茂郡保育研究会総会に議長出席(川辺第一保育園) | 川辺町議会議員研修会(静岡県東伊豆町) | 川辺町議会議員研修会(静岡県東伊豆町) |
| 市役所) | 昭五十四年度予算について協議 | 市役所) | 市役所) | 市役所) | 市役所) | 市役所) |
| 染病予防組合に厚生経済委員長出席(多治見市役所) | 市役所) | 市役所) | 市役所) | 市役所) | 市役所) | 市役所) |
| ▽昭和五十四年度川辺町国民健康保険事業特別会計予算 | ▽昭和五十四年度川辺町農業共済事業特別会計予算 | ▽昭和五十四年度川辺町農業共済事業特別会計補正予算 | ▽昭和五十四年度川辺町水道事業会計予算 | ▽昭和五十四年度川辺町学校給食共同調理場特別会計予算 | ▽昭和五十四年度川辺町水道事業会計予算 | ▽昭和五十四年度川辺町水道事業会計予算 |
| 総額一億六千一百十一万九千円 | 総額一千五百九十八万円 | 総額五千四百十万一千円 | 総額一億四千八百八十一万八千円 | 総額一億四千八百八十一万八千円 | 総額一千五百九十八万円 | 総額一千五百九十八万円 |

町長施政方針



定例会第一日に、町長から昭和五十四年度の施政方針と予算案の大綱について、説明がありました。国は、安定成長への移行を目的とする景気浮揚型を引き続きとる方針を目指しています。

町も、こうした國の方針や社会情勢をみつめながら、福祉社会実現のために生活関連施策を中心とする、予算編成が組まれております。以下、その大綱についてお知らせします。

本町において山積みする施設整備を中心とした予算の組み立てを致しております。

本町において山積みする施設整備のうち、教育施設の整備に重点を置き、昭和五十四年度におきましては、継続事業となつておらず北小学校校舎を八月までに竣工させ、併せて屋内運動場とプールの建設によりまして統合小学校の建設を完了させたいと思っております。また、上米田小学校の整備につきましては屋内運動場の建設を予定致しておりますが、全体的な学校施設の整備計画をも検討し、今後はその中で進めていきたく思っております。

なお、昨年土地開発公社で先行取得致しました公共用地につきましては、一般会計で買い取りを計画致しておりますが、公民館の早期建設ができるよう事務的な準備を進めているところです。

また、生活環境整備事業と致しましては、山楠公園事業と生活圈道路の整備を中心として、環境施設に対する補助金につきましては、す

施設整備の充実

第一回定例議会に当たり、昭和五十四年度予算に対する基本的な考え方と、町政に対する所信の一端を申し述べ、ご協力を願います。

昭和五十四年度の予算編成に当たり、国の基調に沿つて引き続き住民生活の基盤となる社会資本の整備を中心とした予算の組み立てを致しております。

本町において山積みする施設整備のうち、教育施設の整備に重点を置き、昭和五十四年度におきましては、継続事業となつておりま

す北小学校校舎を八月までに竣工させ、併せて屋内運動場とプールの建設によりまして統合小学校の建設を完了させたいと思っております。また、上米田小学校の整備につきましては屋内運動場の建設を予定致しておりますが、全体的な学校施設の整備計画をも検討し、今後はその中で進めていきたく思っております。

一般会計歳入

巨額の町債に依存

昭和五十四年度予算の歳入の柱となるもののうち、町税につきましては、景気は回復基調にあるといわれておりますが、そのテンポは極めて緩やかで期待した伸びは見込まれておりません。

次に地方交付税につきましては、前年に引き続き義務教育施設の建設に対する事業費補正と、特別交付税のルール分を最大に見込み、さらに使用料、手数料の適正化を推進し財政収入の確保に努めております。

次に特定財源としての事業費に

2月19日 土木委員会開催、昭和五十四年度予算について協議

2月21日 総務文教委員会開催、昭和五十四年度予算について協議

3月1日 可茂消防事務組合議会
加茂休日急患診療所組合議会

3月3日 可茂公設地方卸売市場組合定期会
協議会に議長出席（中濃体育館）

3月5日 学校建設にかかる陳情（美濃加茂教育事務所）

3月9日 統合小学校建設特別委員会開催、学校建設について協議

3月10日 議会運営委員会開催、昭和五十三年度補正予算について協議

3月12日～16日 第一回定例議会の運営について協議

3月19日 第一回定例議会開催、提出議案二十件を審議、全議案可決した後十六日の午後四時半閉会

3月28日 川辺町慰靈祭（川辺小学校）

3月29～30日 小学校の体育館にかかる陳情（文部省）

べて掘り起こすとともに過大見積りを厳に慎み、慎重な検討を重ねております。

町債につきましては、許す限りの留保財源の投入により財政の硬直化と後代への財政負担は避けたいと思いますが、社会資本の蓄積のために学校建設債、道路整備債を中心としております。

一般会計歳出

北小・山楠工事中心

歳出につきましては、昭和五十四年度の根幹事業を推進するに当たり、巨額の財源を必要と致しますところから急を要しない事業や一般行政費の極力節減、合理化を図り、財源の重点的、効率的配分に徹しながらもなお一層福祉の充実を図り、行政効果を高めていきたいと思っております。

また総務費関係では、戸籍住民登録費で住民記録のコンピュータ管理により各般に至る住民サービスと一段と精密化、敏速化する行政需要に対処し、行政事務の正確化、合理化を進めることを計画致しております。

また本年度は統一地方選挙の年となっておりますので、町議会、県議会選挙費を計上致しております。

次に福祉行政につきましては、民生費と衛生費の一層の充実を図ります。

また稻作転換事業につきましては、前年は達成率一一四%の好成績を収めました。

次に教育費につきましては、北小学校の建設事業では、校舎建設と併せて屋内運動場とホールを建設し、懸案事業の完了を期したいと思っております。

町の発展と住民福祉の向上

長期的な財政運営

次に農林水産業関係では、農業の企業化、合理化を図るために農業基盤の整備としてほ場整備事業を進めてきたところですが、整備された優良農地の保全についての決定的な指針を欠いておりますので、前向きの姿勢で模索を続けているところです。

地域農政特別対策事業につきましても、前年度のイチゴ施設に引き続き、本年度はしいたけ発生施設の設置について援助を致していきたい考えであります。

次に消防行政につきましては、一万町民の生命財産を災禍から守るために、可茂消防事務組合と緊密

活動を願って努力を致しております。その中で老人福祉につきましては、ホームヘルパーを一名増員し独居老人の方方のお力になっていただきたいと考えております。

住民福祉追求の中で一番重要なことは、町民の方方の毎日が健康であるということです。これを念願致しまして、種々の施策を行っているところですが、そのためにも医療は申すにおよばず、保健と衛生の面の充実を、今後も特に進めていきたいと思っております。本年度におきましては、健康づくりの総合的な計画を、委員の方々に健康づくりの総合的な計画をお願し、保健衛生と保健体育の両面から身心ともに健全な人づくり、町づくりに直進致したいと思っております。

次に土木行政につきましては、本年度は特に生活圈道路を中心としだいと思つており、町づくりに直進致して整備し、生活圏の拡大を図ることともに生活基盤の確立を図るために、木目細かい道路行政を進めたいと思っております。

また、公園事業につきましては、前年に引き続きグラウンドの建設を進め本年度で完了させたいと考えております。なお山楠公園を町民全體から本当に親しんでいただける公園とするため、自然を生かして施設の配置や修景について、今後一層の検討を加えて進めたいと思っております。

また、今年度において基金を充実し、予想される高額療養などに對処していただきたいと考えております。なお国民健康保険事業につきましては、適切な保健指導に努め健全な運営を図りたいと思いま

績を収めることができましたが、本年も引き続き目標達成と初期の目的達成のため努力と援助を続けたいと思っております。

また、ほ場整備事業として本年度予定を致しております下川辺踏切新設事業につきましての計画は、ほ場整備事業として実施致しましたが、事業の性格からして非常に公益性が高いということから、本年度の負担金については、一般公共事業の適債事業として実施する予定です。

次に教育費につきましては、教育施設の整備を中心として本年度の予算が組み立てられていても過言ではありません。

まず北小学校の建設事業では、校舎建設と併せて屋内運動場とホールを建設し、懸案事業の完了を期したいと思っております。

上米田小学校の整備につきましては、本年度において屋内運動場の建設を計画致しております。

また、昨年土地開発公社で先行致しました公共用地は、公民館用地として一般会計で買い取り、造成を含めて予算を計上致しております。

また、今年度において基金を充実し、予想される高額療養などに對処していただきたいと考えております。なお国民健康保険事業につきましては、適切な保健指導に努め健全な運営を図りたいと思いま

な連係をとりながら技術の練磨と施設の充実を図っていきたいと考えております。本年度も引き続き積載車の更新と消火栓施設の充実を図るとともに、車庫詰め所の改築も実施し、質・量ともに消防力を向上に努めたいと思っております。

次に農業共済事業特別会計につきましては、稲作農家を中心とし

ます。ほど巨額の町債に依存致しておりますが、ひとえに川辺町の発展と住民の福祉を念願したうえで判断致したものですが、今後の財政運営に関しましては長期的な展望で財政計画と施設計画の両面を見直し、本町の着実な発展と住民の福

祉の向上のために直進致したいと考えております。

次に農業共済事業特別会計につきましては、稲作農家を中心とし

稻作農家を中心 充実した共済に

以上、一般会計で計画致しました事業の概要と予算編成上の基本的理念を申し述べましたが、本事

白鳥を飼育の形に

答（教育長） 白鳥は、町のシンボルとして町勢要覧などにも載つており、現在一羽となつております。子供達の夢を伸ばしてやるという意味で、白鳥が増殖されるのが一番好ましい方法だと思いますが、白鳥と漁業の兼ね合いと、いろんな問題があつて、現在では川へ放した格好になつております。問題としては、白鳥を飼育していく形で計画を立てなかつたので、一度十分検討して努力したいと思います。



答（町長）　川辺町の施策の審り所ということで基本的な構想を持つて、実施のために基本計画の策定について、実施の中において推進していくかなければならない。

基本計画については、すでに策定され依存はないと思う。それを押し進めていくことが、町政に携わるものとの基本的姿勢であると考えておる。

計画を押し進めるに当たり、具体的な実施計画の策定については、草案を作り、その段階において手を加えているのが現状で、早急に、ここ少なくとも三年ぐらいの実施計画を立てる必要があると

一環した流の中で

問題とりでね 日鳥を教育していく形で計画を立てなかつたのにあると思いますので、一度十分検討して努力したいと思います。

昭和五十五年度は、昭和六十年を目指とした基本計画の折り返し時点であり、早急に検討され新しい基本構想に基づく方針を打ち立てていく必要があると思うが、その点についてのお考えをお尋ねします。

◎保育の一体化

問 保育行政について、児童教育と幼児保育の問題が、現在の日本社会では切り離した格好で行政が行われている所に、大きな問題があると思うが、川辺町において、児童教育と幼児保育の一体化について早急に実現出せるような検討する機関を置いて、具体的な形で推進していくような考え方ではないのかお尋ねします。

答（保育園長）児教育については、社会教育の中の生涯教育を施すという意味合いの中から考えられ、取り入れられておりますが、教育の一本化について検討機関を設置するということは当然必要であろうと思ひますし、それがなされないと一貫性の行政ができないと思つておりますので、今後、保育行政を進める上で上部と相談し、検討を進めたいと思います。

行政の上で検討

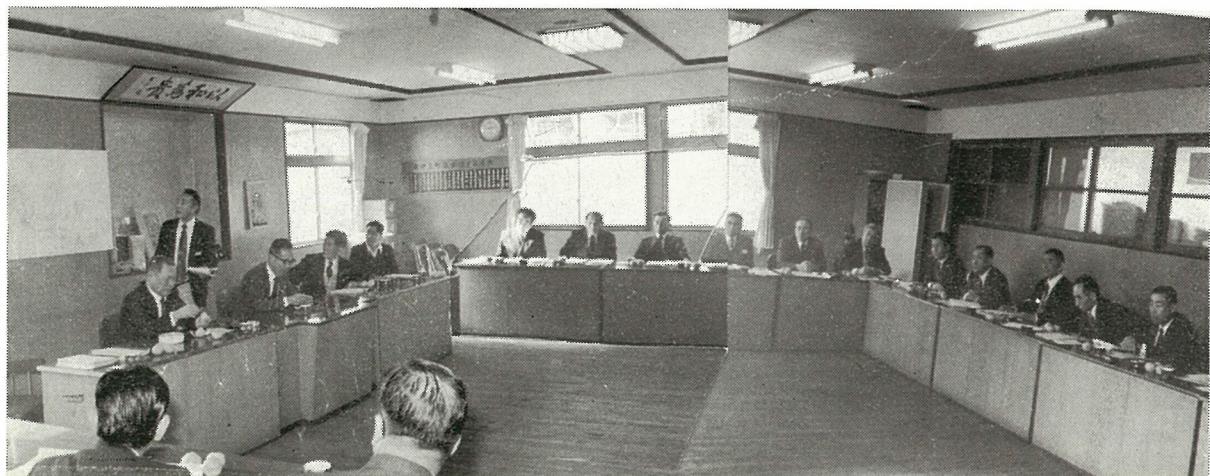
問 保育行政について、児童教育と児童保育の問題が、現在の日本社会では切り離した格好で行政が行われている所に、大きな問題があると思うが、川辺町において、児童教育と児童保育の一体化について早急に実現出来るよう検討する機関を置いて、具体的な形で推進していくような考え方ではないのかお尋ねします。

今度の研修会では、地震による被害対策を取り上げて参考になるものが多くあります。川辺町の防災対策に役立つと思いま

伊豆大島近海地震 を視察

—議會議員研修会—

二 東伊豆町役場において



◎憩いの家の建設

問 老人に対して敬老の日が設けられ、行政の中においてもいろんな施策が取られているが、老人が集まって協同で作業するとか、そうした生きがいづくりのセンタとして、地域における老人の憩いの家を建設してほしいのですが、町当局の考えについてお尋ねします。

各地区の公民館を

答 (住民課長) 老人の憩いの家について、早急にということも実際、問題がかなりあります。

各地区に公民館があり、現在、老人クラブなどで活用されておりますが、各地区につまでは、二つしかありませんので、歩いていくとということになりますと問題があります。外に鍵の保管についても、合い鍵を作つて老人の方にも鍵の保管を頼つて、活用していただけ考えであります。

現在として、今すぐ老人憩いの家というような施設を作る具体的な構想はありませんが、財政上の問題あるいは敷地の問題なども、解決ができればそういう面も進んでいきたいと思つてます。

◎社会教育の育成

問 社会教育の問題として、最近、高令者学級、婦人学級および青年学級など特に盛んになっており、社会体育についても広範囲の

人々が活動をしております。

健康で文化的な生活を支えていく上で、社会教育、社会体育は非常に重要視され、その必要性が解かれているが、活動が盛んになるにつれて、いろんな問題が発生し、行政側としてそれに対処していくような、体制と組織づくりというものが非常に必要になると思う。その点についてのお考えと、体育委員あるいは、体育指導委員についても非常に人材が不足しており、それらの養成に力を入れてほしいと思うが、その点についてのお考えをお尋ねします。

指導者の養成から

答 (教育長) 社会教育に対する住民の需要が高まつてきており中で、本年度の方針として、人間が生涯を通じて自己啓発に務めるとともに温かい社会連帯の元で身心ともに健康で豊かな人生を送るというのを第一番の重点に置く、そういう形で進めていく考えです。指導者の養成について、本年度の計画の中の施策として、社会教育体制の充実という形で、社会教育関係団体との連絡を密にし、指導助言を深める態勢つくりをする考えであります。

なお、従前教育委員会が担当しておりました各団体の競技については、各種別団体へ移管を行い、教育委員会としては、指導者の養成に最重点を置く形で実施していくことを希望したい。

○発言の制限

議会の発言は、本来は自由であ

○発言自由の原則 議会用語

土木委員長報告 || 議場



町道の認定可決される

町長より修正案提出

第一回臨時議会

昭和五十四年一月二十二日第一回臨時議会を開会し、土木委員会

に継続審査となつて、いた町道の認定および廃止について審議を行つました。

土木委員長より審査報告を行つた後、町長より修正案が提出され、審議に入りました。

審議の結果、提出された修正議案のとおり可決されました。修正された所については、次のとおりです。

| 整理番号 | 路線名 | 修正場所 |
|------|----------|------|
| 四五五 | 中川辺字雄鳥三九 | |
| 四五二 | 下川辺字カス | |
| 五三一 | ゴ二七三に変更 | |
| 五三四 | 取り下げ | |

編集後記



「かわべ議会報」第五号をお届けします。

第五号は、昭和五十四年度予算を中心として掲載しました。

「かわべ議会報」は、今年で二年目を迎え、より一層充実したものにしたいと思っております。

ことしは、町議会の選挙の年でもあります。明るく住みよい町づくりに議員一同がんばっております。

この議会報について、ご意見がありましたらお寄せ下さい。